

Viva Italia / オペラや歌曲と共に  
糸賀修平 村上寿昭  
tenor piano

2019 01月26日(土)

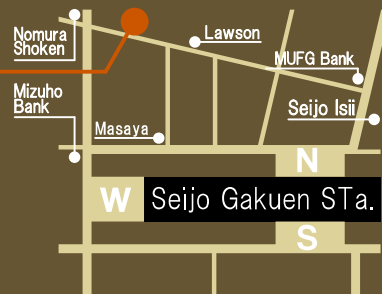
開場 13:00  
開演 13:30~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円 + 2drinks order

CAFE **B**EULMANS  
03-3484-0047  
info.cafebeulmans@gmail.com  
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、  
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を  
ご記載ください。



糸賀修平

島根県出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員としてイタリアで、ローム ミュージック ファンデーション奨学生としてドイツで研鑽を積む。新国立劇場に多数出演。中でもブリテン作曲「ピーター・グライムズ」では、急遽ボブ・ボウルズ役の代役を務めた。オペラではドニゼッティ《愛の妙薬》ネモリーノ、ロッシーニ《セヴィリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵、ヴェルディ《ファルスタッフ》フェントン、シュトラウス《こうもり》アルフレード、モーツァルト《魔笛》タミーノ役等で活躍。そのほかモーツァルト、ヴェルディ《レクイエム》、ベートーベン《第9》、オルフ《カルミナ・ブラーナ》、ハイドン《天地創造》など、ソリストとしても活躍。最近では第33回、国技館5000人の第九テノールソリスト、2017-2018サントリーホールジルベスターコンサート、2018年東京・春・音楽祭、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭2018に出演。読売交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、東京フィル、名古屋フィル、関西フィル、仙台フィルハーモニー等、多くの交響楽団と共演。平成30、31年度、地域創造公共ホール活性化事業(おんかつ)登録アーティスト。東京芸術大学大学院オペラ専攻非常勤講師。二期会会員。



村上寿昭

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。また2000年からは文化庁海外研修者として、またローム ミュージック ファンデーションの助成を受けウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー教授、湯浅勇治氏に師事。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティー・フィル、大阪交響楽団、京都市交響楽団、京都フィル、岡山フィルなどを指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIVにて「こうもり」を、翌年は「カルメン」を指揮(小澤征爾氏と振り分け)。2016年セイジ・オザワ松本フェスティバルにてGigコンサートを指揮。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。